### **FUJ!FILM**

# 優れた処理能力で迅速なプリントサービスを実現し、多様なサイズのプリントに対応 インクジェット方式 「フロンティアドライミニラボDL 450」

設置面積 0.87 ㎡の省スペース設計と簡単メンテナンス

## ● 新発売 ●

平成 22 年 11 月 17 日

富士フイルム株式会社(社長:古森重隆)は、インクジェット方式のデジタルミニラボの新ラインアップとして、従来機の約 1.5 倍と大幅に処理能力を向上させ、多様なサイズのプリントに対応した「フロンティアドライミニラボ DL450」を 11 月下旬より発売いたします。

富士フイルムは、デジタルカメラで撮影した画像をフジカラーのお店で写真プリントにするサービスを"お店プリント"として展開しています。このサービスを実現しているのが、デジタルミニラボ「フロンティア」です。当社は平成 20 年より省スペース設計でメンテナンスが簡単なインクジェット方式のデジタルミニラボの展開を開始し、「フロンティア」のラインアップをさらに強化してきました。

今回発売する「フロンティアドライミニラボ DL450」は、L サイズ約 1,180 枚/時と従来機の約 1.5 倍の処理能力で迅速なサービスを実現します。また、ロールペーパーを最大 4 つまで搭載できるため、異なるサイズのプリントを行う際などのペーパー交換の手間を削減でき、作業効率を高めます。さらに使用できるペーパーに新たに 89mm、305mm 幅を加え、従来と同様 914mm までの長尺プリントにも対応しているため、より多様なサイズのプリントサービスが可能です。オプションのシートペーパー給紙ユニットと専用ドライバーを搭載すれば、手差しによる両面プリントができ、フォトブックなどの付加価値プリント商材も作成いただけます。

このように高能力・多機能でありながら、約 0.87 m<sup>2</sup>という省スペースで設置可能です。これまでと同様、富士フイルムが独自に開発したデジタル画像処理ソフトウェア Image Intelligence™\*1 と専用ペーパー(FUJIFILM Quality Dry Photo Paper)の組み合わせにより、高画質なプリントを実現します。

富士フイルムは、今後も多様化するお客様のニーズをとらえ、より便利で付加価値の高い製品・サービスを開発し、 写真文化の発展に貢献していきます。

\*1 Image Intelligence™はデジタルミニラボ「フロンティアシリーズ」にも搭載されている、富士フイルム独自の超・高画質デジタル画像処理技術の総称です。 長年の写真技術で培った画像データベースをもとに、撮影時の意図や状況を的確に判断し、最適な画像を得られます。

記

1. 発売日

平成 22 年 11 月下旬

2. 製品名称

フロンティアドライミニラボ DL450

- 3. 主な特長
  - (1)優れた処理能力で迅速なサービスを提供

Lサイズで約 1.180 枚/時(127mm ペーパー使用時)と、従来機の約 1.5 倍の高い処理能力で、お客さまをお待た

せしない迅速なプリントサービスが可能。さらに、ロールペーパー(89mm~152mm)を最大 4 つまでセット可能なため、ペーパー交換・補充作業の頻度を軽減させて作業効率アップを実現します。

#### (2) 多様なプリントが可能

従来機種で使用できた 102mm、127mm、152mm、203mm、254mm 幅のペーパーに加え、新たに 89mm、305mm 幅のペーパーの使用が可能となりました。従来機に引き続き 914mm までの長尺プリントにも対応しており、多様なプリントニーズにおこたえできます。また、専用プリンタードライバーとシートペーパー給紙ユニット<sup>※3</sup> を搭載することにより、シートペーパーを使って手差しによる両面プリントが出来、付加価値プリント商材の作成が可能になります。

\*3 専用プリンタードライバー(DL Printer Driver V3.0)とシートペーパー給紙ユニットはオプションです。

#### (3)コンパクト設計

高能力・多機能でありながら、設置面積はわずか約0.87 ㎡のコンパクト設計<sup>※2</sup>。メンテナンス部を本体前面に集約しているため背面を壁から10cmまで近づけて設置が可能で、設置場所を選びません。

\*2 接続するシステム構成により実使用面積は異なります。

#### (4) 高画質プリント

当社独自のデジタル画像処理ソフトウェア Image Intelligence™を搭載し、逆光シーンや露出アンダー・オーバーシーンも、自動的に最適な画像処理を行います。専用ペーパー(FUJIFILM Quality Dry Photo Paper)と組み合わせることで、光沢度とシャープネスに優れた高画質なプリントを実現します。

#### 4. その他の特長

- ●多彩なプリントサービスを実現するフロンティアのワークフローマネージメントソフト「MS ソフトウェア」により、簡単なオペレーションで効率的なワークフローを実現します。
- ●店頭受付機やフィルムスキャナと組み合わせてシステムで運用でき、さまざまなお店ニーズに対応できます。
  - ●毎日の運用はインクカートリッジの交換とペーパー補充のみで、メンテナンスが簡単に行えます。また、廃液を出さない、環境にもやさしい設計です。

#### 5. 主な仕様

プリント方式		ピエゾインクジェット方式					
標準プリントサイズ		L、KG、2L、6 切、6 切ワイド、A4 相当、4 切、4 切ワイド、12×18インチ(A3 相当)					
処理能力	ロール紙	L サイズ 約 1,180 枚/時(127mm ペーパー使用時)					
		4 切 約 305 枚/時(254mm ペーパー使用時)					
	シート紙	A4 サイズ 約 129 枚/時(A4 サイズ使用時)					
印刷解像度		720 × 720dpi					
給紙方式	ロールペーパー : ダブルマガジン						
	シートペーパー: シートペーパー給紙ユニット(オプション)						
用紙	ロール紙	面種 : 光沢、半光沢					
		紙幅(mm) : 89,102,127,152,203,254,305					
		長さ(m) : 100					

	シート紙								
	7 1 /120		サイズ 片面		両面				
		紙サイズ			薄手	厚手			
			光沢	半光沢	半光沢	半光沢			
		A4(210mm × 307mm)	0	0	0	0			
		6切(203mm×264mm)	0	0		_			
		203mm × 213mm	_	_	0	_			
		254mm × 213mm	_	_	0	_			
		305mm × 315mm	_	_	0	_			
		   ※オプションのシートペー	パー給紙ユニ	ットが必要					
プリント	ロール紙	最小 : 89mm×88.9mm、最大 : 305mm×914.4mm							
サイズ	シート紙								
		プリント	片面						
		仕上がりサイズ			薄手	厚手			
			光沢	半光沢	半光沢	半光沢			
		A4(210mm × 297mm)	0	0	0	0			
		6切(203mm×254mm)	0	0		_			
		203mm × 203mm	_	_	0	_			
		254mm × 203mm	_	_	0	_			
		305mm × 305mm	_	_	0	_			
		※オプションのシートペー	パー給紙ユニ	ットが必要					
ペーパー	ペーパー インクジェット専用写真用紙 FUJIFILM Quality Dry Photo Paper(光沢、半光沢)								
バックリント			裏面に2行80文字の各種情報を印字						
プリントソータ			12 件ソーター、最大集積枚数 50 枚						
インクカートリ	Jッジ -		イエロー、マゼンタ、シアン、ブラックの 4 色、各 500 ml						
設置床面積		l .	約 0.87 m <sup>2</sup> (オプションユニット含む)						
設置スペース	ζ		約 2.5 m <sup>d</sup> (オプションユニット含む。デジタルイメージコントローラ(システムコント						
再海ルザ		ローラ]※4は含まず)							
電源仕様			100~120 V/200~240 V(50Hz/60Hz)自動切換、単相二線						
出力機寸法 重量			幅 1,180×奥行 775×高さ 1,342mm(プリンター部分のみ) 240kg(オプションユニット含む)						
消費電力量   96.8kWh/月(省エネモード時)、120kWh/月									

<sup>\*4</sup> 本出力機の使用にあたってはデジタルイメージングコントローラ(システムコントローラ)、MSソフトウェアが別途必要になります。

本件に関するお問合せは、下記にお願いいたします。

報道関係 広報部

TEL 03-6271-2000

お客様 富士フイルム株式会社 コンシューマー営業本部 担当:久保木 TEL 03-5962-6350

インターネットアドレス http://fujifilm.jp